

## エプロンシアター (EP)

番号	タイトル	内容
EP1	『おおきなかぶ』 中谷真弓／著 	「大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くという単純な物語の中に、大らかさ、力強さ、ユーモアなどが満ちあふれ、ロシア民話の楽しさを味わわせてくれます。(福音館書店HPより抜粋)」 ◎単純なくり返しのストーリーが子どもたちの心をとらえ、お話の世界にひきこみます。抜いたかぶが、とっても大きなかぶだったという工夫された仕掛けが楽しいエプロンシアターです。 演じ方は、登場人物を順番にエプロンにつけていき、最後にかぶを引き抜くという手順で、だれでも失敗なく演じられます。 (メイト)
EP2	『3びきのやぎのガラガラドン』 中谷真弓／著 	「山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギと、谷川でまちうけるトロル(おに)との対決の物語。物語の構成、リズム、さらに北欧の自然を見事に再現したブラウンの絵、完璧な昔話絵本です。(福音館書店HPより抜粋)」 ◎ポケットそのものがトロルになっていて、わっと登場したり引っこんだりします。 (メイト)
EP3	『○△□なーにかな?』 	◎「この丸いものって、なーに?」黄緑の○を1枚ずつ広げていくと…「ほら、これは何だろう。よく見ると体は○と○がつながっているね。葉っぱをもぐもぐ食べる黄緑の虫はなーに?」と子どもたちに問いかけながら一緒に楽しめます。○△□のポケットからは次々と仕掛けが出てくるなぞなぞエプロンです。子どもたちの成長段階に合わせて演出してください! (メイト)
EP4	『あかずきん』 中谷真弓／著 	「世界の名作・グリム童話」の作品です。 ◎おおかみを指人形にして、自由にダイナミックな動きと、いろいろな表情が出せるようにしました。また、ひと飲みにしたおばあちゃんやあかずきんを、おおかみのおなかの中から出てくる仕掛けがついています。 (メイト)
EP5	『おむすびころりん』 中谷真弓／著 	「日本の民話・ねずみ浄土話をリズムとユーモア一杯で楽しめます。」 ◎畑→地下のねずみのすみか→暗闇と、あっと驚く場面転換が特色です。 (メイト)

番号	タイトル	内容
EP6	『3びきのこぶた』 中谷真弓／著 	「3びきの兄弟こぶたが、それぞれに建てた、わらの家・木の家・れんがの家。それをおそうおおかみが、おとうとこぶたの智恵によって退治されるユーモラスなお話。(講談社HPより抜粋)」 ◎3びきのこぶたに、それぞれの家とポケット、それにおおかみと、よく知られているお話そのままできていますので、だれにでも簡単に、楽しく演じられるエプロンシアターです。  (メイト)
EP7	『ともだちほしいなおおかみくん』 中谷真弓／著 	友だちのほしいおおかみくんが出ていくと動物たちはこわがってバタリと倒れてしまいます。心配なおおかみくんはいつしうけんめい看病をします。それを見た動物たちは… ◎動物たちが倒れるしかけがあります。  (メイト)
EP8	『ジャックと豆の木』 中谷真弓／著 	変化に富んだストーリーがおもしろく、豆のつるが伸びたり、にわとりが金の卵を生んだり…と、エプロンシアターならではのしかけも工夫されています。お母さんの人形は付属されていませんので、演じ手自身がお母さん役もこなします。  (メイト)
EP9	『ねずみのよめいり』 中谷真弓／著 	日本昔話としてよく知られている作品です。ねずみのお父さんは、自慢の娘に強くてりっぱなおむこさんを見つけてあげようと、おひさまの所へ出かけますが、次から次へと強いものが現れ、最後にはやっぱりねずみにはねずみが一番ふさわしいと気がつきます。  (メイト)
EP10	『ブレーメンのおんがくたい』 中谷真弓／著 	木の葉をとると、ポツと灯りが見えたり、森をひっくり返すとどろぼうの家の中になったり、家の下からごちそうがでてきたりと、楽しいしかけがいっぱいです。4匹の動物がどろぼうを追い払う場面もエプロンシアターならではのしかけで、簡単に表現できます。挿入歌も入っていますので、楽しく演じてください。  (メイト)

番号	タイトル	内容
EP11	『ながぐつをはいたねこ』 中谷真弓／著	ストーリーの展開とともに胸がわくわくしてくる、世界の傑作作品です。エプロンは2枚の貼り付け背景になっているので、さらに表情豊かな演出ができます。迫力のあるライオンのしかけやかわいいネズミの指人形もついています。  (メイト)
EP12	『こぶとりじいさん』 中谷真弓／著	みんなが知ってるゆかいな日本名作「こぶとりじいさん」です。シンプルでよく知られたお話なので、誰でも簡単に演じることができます。昼から夜の場面転換や、おじいさんのこぶが取れるしかけがあります。振り付けも載っているので、おじいさんの踊りを楽しく演出することができます。  (メイト)
EP13	『きたかぜとたいよう』 中谷真弓／著	どちらが旅人の上着を脱がせることができるか、北風と太陽が勝負をする有名なイソップ物語のお話です。北風は手にはめて自由に動かすことができます。また、太陽には一瞬で大きくなるしかけがあります。みんなで一緒にうたって楽しめるエプロンシアターです。  (メイト)
EP14	『おおかみと7ひきのこやぎ』 中谷真弓／著	『おおかみと7ひきのこやぎ』がエプロンシアターになりました。パペットのおおかみは、おなかに子やぎが入ったり、手足が白くなるしかけがあって迫力があります。こやぎたちが家の家具に隠れたり、最後はおおかみが池に落ちてしまったりと、あっと驚く展開が楽しめます。  (メイト)
EP15	『カレーでおんど』 中谷真弓／著	子どもたちの大好きなカレーライスがエプロンシアターになって登場します。にんじんもたまねぎもじゃがいもも、みんななかよくおなべの中に入って、カレーパーティーが始まります。ガス台に火が着くしかけも使ってカレーが出来るまでを表現するエプロンシアターです。CDつき。  (メイト)

番号	タイトル	内容
EP16	『「はらぺこあおむし」 しかけエプロンDX』 エリック・カール／著	『はらぺこあおむし』のストーリーを演じることができる、しかけエプロン。マスコットのあおむしを手持てば、まるで本物のように動かせます。フルーツや葉は布パーツで、中にビニールをしこみ、触るとカサカサと音がします。あおむしをパーツの穴にくぐらせる、パーツを広げてちょうちよを出す、など見て楽しい工夫がいっぱい。
		(学研モール)
EP17	『おおきなかぶ』 中谷真弓／著	単純なくり返しのストーリーが子どもたちの心をとらえ、お話の世界にひきこみます。抜いたかぶが、とっても大きなかぶだったという工夫されたしかけが楽しいエプロンシアターです。演じ方は、登場人物を順番にエプロンにつけていき、最後にかぶを引き抜くという手順で、だれでも失敗なく演じ
		(メイト)
EP18	『ぞうのはなはなぜながい』 中谷真弓／著	知りたがり屋の子ぞうが、動物たちにいろいろな質問をしていきます。最後には短かったぞうの鼻が長くなる仕掛けの入った楽しいエプロンシアターです。
		(メイト)
EP19	『おべんとうバス』 真珠まりこ／著	チャイルドブックから生まれた大人気絵本『おべんとうバス』が、かわいいエプロンシアターになりました。「えびフライちゃん」「はーい！」子どもたちとやりとりができる、エプロンシアターにぴったりのお話です。
		(チャイルド本社)